日本共産党松江市委員会機関紙



日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

松江市に豪雨災害の義援金届ける

6回目の終戦記念日 和を願う市民と野党の共同 憲法まもる政治の実現を



(右から)田中、 尾村、 橘、 舟木。

99 年。 「日本共産党は党をつくって力を尽くすと表明。そして、 めに全力を尽くす」とし、 法9条を守り生かし、平和な 命を守る政治をみんなで実現 日本を子どもたちに手渡すた 対を貫いてきた党として、 害の被災者にお見舞いを申し 上げ、一 んばる」と述べました。 「総選挙で政権交代を実現し 尾村県議は、冒頭、 侵略戦争に命がけで反 日も早い生活再建に 、豪雨災

しました。 ターを掲げて平和をアピー 城西支部のメンバーがプラス しよう」と呼びかけました。

らない。二度と戦争を繰り返 せないのが憲法。 という国家の過ちを繰り返さ さてはならない」と、 なくなった。 軍隊は国民を守 平和的解決 独裁 員会の呼びかけで、8月2日 朗読 原水爆禁止世界大会実行委 多彩

平

和

平の

平和でなくてはならない。 み続けられるまち目指して を語り「子どもたちの未来は な市議は、祖父母の戦争体験 をめざす政府を」と、たちば 住 でも多彩に取り組まれました。 れる核兵器廃絶を目標とする から9日まで世界各地で行わ 2 日、 「平和の波」行動が松江市内 **~**一では、 松江市総合文化セン

市議が松江イオン前で街頭宣

伝に立ち、

各自の決意を訴え

戦死者二人は太平洋と南方で 田中市議は「自分の身内 木けんじ・たちばなふみの各地区委員長、田中はじめ・舟

尾村利成県議、

、岩田剛党東部

えた終戦記念日の8月15日、 地支配の終結から76回目を迎

日本による侵略戦争と植民



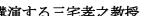
講演する西尾幸子さん

之島根大学名誉教授が「島根が県民会館で開かれ、三宅孝が県民会館で開かれ、三宅孝

道、林道の被害が大きい。県交通状況を説明。「県道や市交通状況を説明。「県道や市路を使わざるを得ない不便なによる通行止めで住民が迂回上定昭仁市長は、土砂崩れ

手渡しました。

された松江市への党中は9災害救助法が適用団は3日、豪雨水害に屋村利成県議と市議



講演する三宅孝之教授

要望を届けたい」と述べまして、実際では、と語り、義援金へ力したい」と語り、義援金へ力したい」と語り、義援金へ力したい」と語り、義援金へかしたい」と語り、義援金へかしたい」と語り、義援金へかしたい」と語り、

の総選挙が「救国」の政治回 挙区での逆転勝利の条件を生 逆に市民と野党の共同で小選 連合が必要か」と問題提起し、まず三宅氏は、「なぜ市民 復の機会になると述べました。 んでいる」と解明し、 区制を導入したことが、今、 数の議席を獲得できる小選挙 「支配勢力が少数の得票で多 この秋

経過と今後の予定、世話第9回総会が開催され、

提案が行われて満場一

場一致で承世話人の

展させよう」と訴えました。

講演の後、

松江市革新懇の

課題~市民連合の結成の条件における市民と野党の共同の ~」と題し記念講演を行いま

合が、 法廃止の運動を市民連合に発れまでの改憲反対、安保関連 実現と運動のすそ野を広げて 個人の尊厳を擁護する政治の 制に反対して生まれた市民連 いる経験に学び、 そして三宅氏は、 各地で立憲主義の回復、 島根でもこ

和鐘 と朗読劇「さあちゃんとヒロ もいっしょに平和を考えよう」 た同級生223人を亡くした 表理事西尾幸子さん (8) が シマ」公演が行われました。 江支部主催で「子どもも大人 広島の原爆で当時12、13歳だっ 朗読劇は、島根県原水協代 の 波 行 動

50 演 経験を基にしたものです。 人が聞き入りました。 児童約100人と、

新日本婦人の会松

けました。 で当時を語り「戦争はダメ、 戦時中の防空頭巾、もんぺ姿 になってください」と呼び 核兵器はいらないと言える人 6日は、県庁前に23 第二部では西尾さん本人が ろ人が集

8時15分に黙とう。

島根でも市民連合の結成を

~松江革新懇総会開

指導員、中学生の計11人が出 新婦人朗読サークルのメン 児童クラブの5年生や

どのプラカードや横断幕を掲核兵器禁止条約に参加を」なくそう核兵器」「日本政府は が取り組まれました。せ「平和の鐘」を鳴ん 会の視聴会が行われました。 せ「平和の鐘」を鳴らす行動原爆の落とされた時間にあわ げてアピールしました。 マデー集会、ナガサキデー集 ンラインで開催され、 今年の原水禁世界大会はオ また市内各地の寺院で ヒロシ



県庁前でスタンディングアピール